

国際コミュニケーション学科共通科目履修上の注意

- 情報技術科目群 (1) 初心者は、情報処理ⅠとⅡを履修すること。
(2) 情報処理Ⅲ、Ⅳ、社会調査法は、パソコンの基本操作ができることが履修の前提になる。履修にあたっては、講義内容をよく読み、最初の授業で担当教員の確認を受けること。
- 外国語科目Ⅰ群 LISTENING COMPREHENSION Ⅰ、Ⅱ、READING COMPREHENSION Ⅰ、Ⅱ、PUBLIC SPEAKING、COMPOSITION Ⅰ、Ⅱの7科目14単位が必修である。これらは1、2年次において確実に単位を取得することが望ましい。
LISTENING COMPREHENSION Ⅲ、Ⅳ、ORAL COMMUNICATION Ⅰ、Ⅱ、BUSINESS CONVERSATION Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、INTENSIVE READING、ADVANCED LISTENING COMPREHENSION Ⅰ、Ⅱは選択科目となり、履修した場合の取得単位は自由選択科目に含まれる。
英語コミュニケーション学科のみ必修である外国語科目Ⅰ群の履修については、サポートセンターLL担当者に確認すること。

英語コミュニケーション学科共通科目履修上の注意

- 情報技術科目群 1年次に情報技術科目群の中から情報処理Ⅰ、情報処理Ⅱの2科目、計4単位を履修すること。
- 日本語表現法科目群 日本語表現法Ⅰまたは日本語表現法Ⅱのいずれか1科目を履修すること。1、2年次に履修することが望ましい。
- 外国語科目Ⅰ群 1年次にORAL COMMUNICATION Ⅰ、ORAL COMMUNICATION Ⅱ、READING COMPREHENSION Ⅰ、READING COMPREHENSION Ⅱ、LISTENING COMPREHENSION Ⅰ、LISTENING COMPREHENSION Ⅱ、COMPOSITION Ⅰ、COMPOSITION Ⅱの各科目を履修すること。
2年次にBUSINESS CONVERSATION Ⅰ、LISTENING COMPREHENSION Ⅲ、INTENSIVE READINGの各科目を履修すること。
3年次にBUSINESS CONVERSATION Ⅱ、BUSINESS CONVERSATION Ⅲ、ADVANCED LISTENING COMPREHENSION Ⅰ、ADVANCED LISTENING COMPREHENSION Ⅱの各科目を履修すること。